

横浜上海友好委員会たより

第22号

発行責任者
竹前 大
2025.9.8



横浜上海友好委員会たより第22号に寄せて

横浜市国際局長 山下明美



昨年、横浜上海友好委員会は設立50周年という大きな節目を迎えられました。半世紀にわたる横浜市と上海市の交流の歴史に感銘を受けると同時に、陰日向なく尽力されてこられた皆様のご活動に深く感謝申し上げます。

両市は、日中国交正常化の翌年である1973年に友好都市提携を結び、以来、市長の相互訪問や職員による視察、横浜市上海事務所を拠点とした経済・技術分野での協力、さらには中高生による次世代交流など、幅広い分野で交流を重ねてまいりました。行政同士だけでなく、民間同士での自発的な交流の機会も多くあることが、上海市との交流の誇るべき特色だと言えます。

近年、貴委員会の会員数は増加傾向にあり、若い会員の方も増えたと伺っています。新たな世代の加入が、より一層の交流促進に向けた大きな力となることを期待しております。また、横浜上海友好都市提携15周年を記念して整備された本牧市民公園内「上海横浜友好園」については、「上海大好き！2024」等の事業で積極的に活用いただいたことが、横浜市民に友好都市「上海」の存在を知っていただける良い機会となりました。今後もこのような、友好の軌跡の再発見や活用に取り組んでいただければ幸いです。

結びに、横浜市と上海市の交流が今後ますます発展し、横浜上海友好委員会の皆様と横浜市国際局が連携を深めながら、両市の友好関係のさらなる促進にご尽力いただけることを心より期待申し上げます。

令和7年度総会報告

横浜上海友好委員会

令和7年6月14日(土) 12時30分から、新会場の金鳳酒家(中華街・市場通り)で、令和7年度の総会を開催しました。開会に先立って竹

前会長は「昨年は、横浜市と上海市の友好都市提携50周年記念事業を盛大に実施しましたが、昨年度も引き続き、皆様のご協力により各種友

好事業を開催でき、改めて感謝申し上げます。これからも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。」と挨拶されました。続いて、4月に着任された折居前国際局長からご挨拶をいただき、会員を代表して田野井市会議員から、両市の友好交流についてお話を頂きました。更に、菅元内閣総理大臣秘書の奥野さんからもお祝いの言葉が披露されました。この日の出席者数は28名で、委任状を含めて会員総数105名の過半数を超え総会成立との報告がありました。議事は、竹前会長を議長に選出して行われ、担当理事から令和6年度活動報告及び決算報告が、竹中監事(代理会長)から監査報告があり、満場一致で承認されました。続いて、令和7年度活動計画及び予算案について同様に担当理事から提案説明があり、満場一致で承認されました。以上ですすべての議事を修了し、引き続き懇親会を開催しました。懇親会は、荻原副会長の司会進行で始まり、両市の友好交流事業を長期間支援していただいている筒井専務の音頭で乾杯し、食事と歓談で和やかなひと時を過ごして、午後3時頃散会しました。



横浜市との共催で上海横浜友好園イベント 「上海大好き！」が開催されました

令和6年11月3日(日)に本牧市民公園内の上海市から贈られた友好の象徴である「上海横浜友好園」にて、毎年恒例の「上海大好き！」が横浜華僑総会の協賛により盛大に開催されました。

当日は天候にも恵まれ、中国民族芸能に加え、本牧のコミュニティFM局「マリンFM」のご協力により、地元フラダンスチームの出演などが叶いました。本牧ならではのワールドミュージックで盛り上げ、様々なステージをお届けできました。

また、おしゃれな小物・衣料の物販コーナーやキッチンカー5台の参加もあり笑顔溢れる賑わいのあるイベントになりました。

横浜上海友好委員会としても、今後もさらに地域に愛される魅力的なイベントを継続的に展



開することにより、市民の方々へ上海市との交流について知っていただく活動を進めてまいります。



中華街探訪報告

本年3月8日、久々に「探訪事業」として横浜媽祖廟並びに関帝廟の見学を行いました。寒い中、多くの会員20名が参加し、横浜媽祖廟大山事務局長の案内により、ゆっくり参拝することができました。内覧は今回が初めての会員も多く、道教の神々が祭られていることも知ることができました。

その後、中華街コンシェルジュ鮫島さんの案内で関帝廟を見学し、なじみの中華街をより深く学ぶ機会となりました。見学後は、「馬さんの店、龍仙上海園」にて、美味しい料理を満喫して懇親を深めました。





昨年も前年に引き続き、5月3日(土・祝)開催の「よこはま国際仮装行列」(63団体2817人が参加)に当会も参加し、山下公園から赤レンガ倉庫前を通り、馬車道商店街、伊勢佐木町6丁目までパレードし、沿道に詰めかけた38万人の観客を魅了いたしました。今年には更に演出、衣装、音、人数をバージョン

「第73回よこはまパレード国際仮装行列」に参加



ンアップして沿道の皆様から高らかな拍手をいただきました。横浜上海友好委員会には「素敵」という声が増えてとても嬉しく、横浜と上海が友好都市して更に歴史を育んで多くの人と笑顔で交流し、皆様と今後も日中文化の懸け橋となれる様にと誓った一日でした。

竹前会長からは、2023年の両市友好50周年記念事業への市の支援へのお礼と、今後の友好事業推進への横浜市の一層の支援協力をお願いをいたしました。



本年5月1日、4月に折居良一郎前局長が就任された国際局へ、友好委員会役員一同で表敬訪問を行いました。新庁舎の国際局長室へ委員会委員が訪問するのは初めてで、壁全面に世界地図が掲載された応接室において、前局長ほか米澤総務部長、丸山アジア大洋州担当課長はじめ関係職員から暖かい歓迎を受けることができました。友好委員会も竹前会長以下役員全員(馬、村松、荻原の3副会長、塩田事務局長、石井会計理事)揃ってご挨拶することが出来ました。折居前局長からはご自身の国際交流事業経験を活かして、横浜上海友好委員会活動をはじめとする友好事業を推進していきたいとの話をいただきました。

横浜市国際局表敬訪問(報告)

就任ご挨拶



会計理事 木元美由貴

このたび横浜上海友好委員会会計理事に就任いたしました。私は40年前に憧れの横浜に移り

住んできました。当時中華街に絵の師匠が住んでいましたので、よく港の見える丘公園や山下公園で沖を通る船や賑わう港、横浜開港記念会館などの歴史ある建

物のスケッチに出かけました。また今まで見たことも食べたこともない食材や調味料で、おいしい中華料理の作り方を教えていただいたことも懐かしい思い出です。現在は横浜市再任用職員として働いています。以前に中区役所に勤務していたこともあり、中華街との不思議な縁を感じております。微力ですが横浜市と上海市の友好のお役に立てればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

就任ご挨拶



監事 洪棟

皆様こんにちは、この度、横浜上海友好委員会の監事に就任いたしました、洪棟です。私は上海で生まれ、31年前に、日本の先進的な科学技術に憧れて来日しました。日本では大学を卒業した後、日本の電子機器製造会社に就職しました。同僚は日本人が多く、私と中国について話して交流を深めました。

就任ご挨拶



理事 矢崎 雅子

このたび横浜上海友好委員会の理事に就任いたしました。矢崎雅子と申します。

来日してからですと横浜に住んでいて、私にとつて横浜はもはや第二の故郷です。私の主人は上海出身で、よく一緒に上海に帰っており、大都市上海の魅力を感じています。それもあって、この度はご縁があつて横浜上海友好委員会の理事になることができ、大変ありがたく思っています。微力ながら誠意と行動力をもって職務にあたるつもりです。皆様のご指導ご協力を心よりお願い申し上げます。

日してから、早くも三十年が過ぎました。2006年に最初の中華料理店を開いた後、現在は中華街にて料理店七店舗と工場を運営しています。また、業務スーパー中華街店の運営にも携わつていて、

趣味で横浜チャイナドレス会の会長も務めています。

横浜上海友好委員会役員

(令和7年度～8年度)

- 会長：竹前大
 - 副会長：荻原信吾、村松和代、馬双喜
 - 理事：塩田恵一(事務局長)
 - 石井憲子(会計)
 - 木元美由貴(会計)
 - 蟹澤アツ、伊藤芳子、葉維英、矢崎雅子
 - 監事：洪棟
- (法人代表は全員理事)

